

## 新潟発の食開発 知事にアピール

NPO法人や  
研究会など

長岡機能性食品創造研究会と特定非営利活動法人(NPO法人)プロジエクト88は14日、新潟県庁に泉田裕彦知事を訪ね、それぞれの食の取り組みについて報告した。「フード・アクション・ニッポン アワード2012」で表彰を受けた、大豆の代わりに新潟玄米で使ったみそ調味料作りや、10月に長岡市で開催した「『大学は美味(おいしい)しい!!』フェア in 新潟」の成果を、商品紹介も交えアピールした。フード・アクション・ニッポンアワードの受賞

報告では、同研究会の阿部信行会長らが、県産の玄米で使ったみそで、アレルギーの人にも利用してもらえるなどと説明。

豚汁用やスープのような味わいを特徴に挙げた。また、フェアに参加した大学のうち、東京家政大4年生で、同法人理事



泉田知事に説明する高橋理事長ら（14日、新潟県庁で）

長の高橋菜里さんと共に、農産物の商品開発を進める県内の2校も同席し、泉田知事に試食を交えてPRした。

泉田知事は食味とともに、新潟市北区での耕作放棄地を生かしたサツマイモ作りで、6次産業化につなげている動きにも関心を示した。